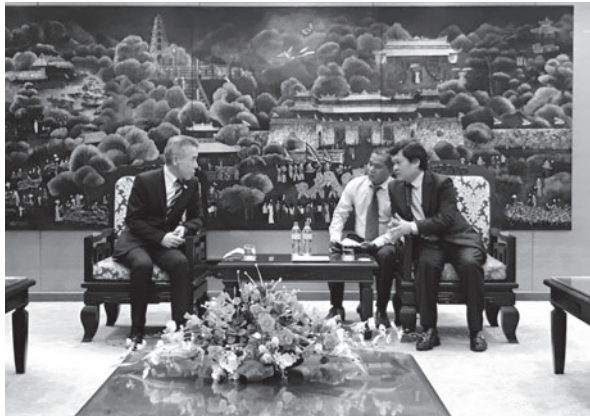


# ベトナム・フエ市と 友好協力関係に関する覚書を締結

問合せ  
海外戦略課  
☎ 35-3346



フエ市長との対談

西倉副市長と市内関係団体一行は7月10日、ベトナムのフエ市を訪れ、グエン・バン・タン人民委員会委員長(市長)と友好協力関係に関する覚書を締結しました。今回の覚書の締結により、両市は、主に観光・文化・教育・貿易・農業の分野において実践的な交流を進めていくこととなりました。

締結式で西倉副市長は「厚い友情に裏付けられた協力関係を基本としながら、行政機関はも

とより市民レベルでの交流を深め、両市が将来にわたって共に発展していけるよう力を尽くしたい」とあいさつ。

また、タン委員長は「このたびの大雨被害に対して、心よりお見舞い申し上げます。今回の覚書締結により、文化や観光などさまざまな分野の交流が進むことを期待するとともに、両地域および両国の発展に大いに貢献するものと考えています。今後も末永く、市民とともに友好交流を続けていきたいと思います」と語りました。

今回の覚書締結は、平成28年5月、國島市長が古田岐阜県知事とともにハノイを訪問し文化スポーツ観光大臣と面談した際、伝統文化が残っている両市の交流について提案があったことがきっかけで、その後、相互に訪問し協議を重ね、市議会や関係団体の理解を得て覚書締結に至りました。



グエン朝王宮

フエ市はこんなところですよ。ベトナム社会主義共和国の中心に位置、人口は約35万4千人のトゥアアティエンIIフエ省の省都です。19世紀から20世紀にかけてベトナムに存在していたグエン朝の首都に定められていました。フエの市街地と郊外にはグエン朝時代の王宮や仏教寺院、遺跡が多数残されており、その中の一部は「フエの建造物群」として1993年にユネスコの世界文化遺産に登録されています。

また、宮廷芸能である「ヤーニャック(雅楽)」が2009年にユネスコ無形文化遺産に登録されています。

## 地産地消

8月・9月は「飛驒をまるごと食べんかな」月間

市地産地消推進会議では、8月と9月を「飛驒をまるごと食べんかな月間」としてPRしています。

期間中、この活動に賛同する市内の飲食店やスーパー、宿泊施設などでは、飛驒の食材を使ったメニューの提供や飛驒産食材の販売コーナーなどが設けられます。ぜひこの機会に飛驒をまるごと味わってください。なお、参加店舗は、本庁や支所などに設置するチラシやホームページをご覧ください。

### 大切な人に食べてほしい手づくり弁当を募集

飛驒の農産物を使い手づくりしたお弁当を募集します。お米や野菜、果物、肉、川魚、卵、牛乳など、豊富な地元食材を使って、手づくり弁当にチャレンジしませんか。



地産地消参画店舗はこの  
チラシが目印です

**応募要件** 飛驒地域で生産された農産物を3品以上使って手づくりであること

**対象** 市内在住の小中学生および高校生(小学生は親子で協力して作った弁当も可)

**応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、お弁当の完成写真やお弁当を食べてほしい大切な方とのエピソードおよび思い出の写真を添えて、9月3日(月)までに窓口・**郵送**・**MAIL**

※応募用紙は農務課(本庁6階)、市民コーナー(本庁1階)、各支所にあるほか**HP**からもダウンロードできます。

※写真は返却しません。また、応募に係る経費は応募者のご負担となります。

※応募作品は10月中旬に市役所ロビーで展示するほか、応募者全員に参加賞を贈呈します。

申込  
問合せ 市地産地消推進会議事務局(農務課内)  
☎35-3141 FAX35-3166  
Mail noumu@city.takayama.lg.jp  
広報ID 1006472